

第4期中期目標・中期計画（令和3年度～令和7年度）

● ミッションステートメント（行動指針）

私たちは、学生・生徒の成長を第一に考え、「学理の討究と誠実なる実践」を建学の精神とし、人と動物と環境の共生を探求する「地球共生系」の実現を目指すことを教育理念に掲げ、常に学生・生徒の夢と希望を正面から受け止め、社会の変化を見通して、社会に貢献するよう、教育研究を実践していきます。

● 学校法人麻布獣医学園の中期目標・中期計画について

麻布獣医学園の中期目標・中期計画は、平成16年度に第1期を策定以来、令和2年度までに5年又は6年ごとに3期に渡り策定・遂行してきました。

第4期中期目標・中期計画（以下「第4期」という。）は、令和3(2021)年度からの5年間とし、令和7(2025)年度に学園創立135周年を迎える上で、以下のとおり学園の諸課題及び取り組むべき事項を整理し策定しました。

《学園の課題》

- ・教育の質の転換（「一律の学生対応」から「個々の学生対応」への取組等）
- ・数値目標（KPI）の設定とPDCAの実施
- ・教職員の共有理解と学園運営への参画
- ・将来を見越した財政基盤の確立
- ・次期認証評価の結果を反映できるよう、受審サイクルに適した中期計画の想定

《社会の状況》

- ・少子高齢化、入学定員の厳格化、私学助成の多様化、大学版ガバナンスコードの策定
- ・ICT教育、SDGs、Society5.0、グローバル化、新型コロナウイルス禍での新たな教育への発展等

《私立学校法改正（令和2(2020).4.1施行）への対応》

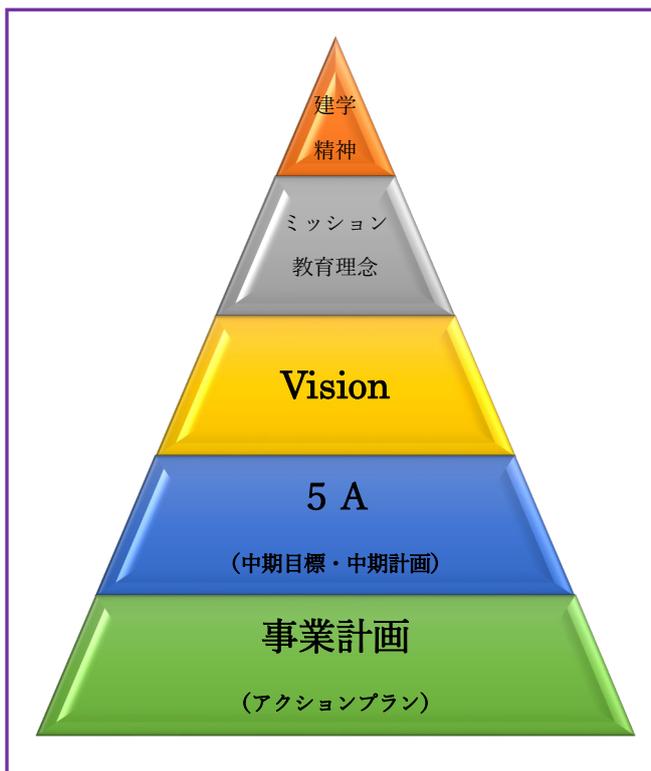
- ・中期的計画が義務化（期間：原則5年以上）
- ・認証評価（指摘された改善事項含む）の結果を踏まえたもの
- ・評議員会での意見聴取
- ・データやエビデンスに基づく計画の作成等

第4期は、これらの諸課題を踏まえ『時代を切り拓くフロントランナーの育成【実践の最前線で活躍できる人材を送り出す、時代に即した「実学の麻布」を達成する（5A-2025）】』を第4期のVisionに掲げ、学園創立150周年を迎える2040年（18歳人口が現在の7割となる88万人）においても、社会から高い評価を受ける学園の礎を築くための5年間と位置づけます。

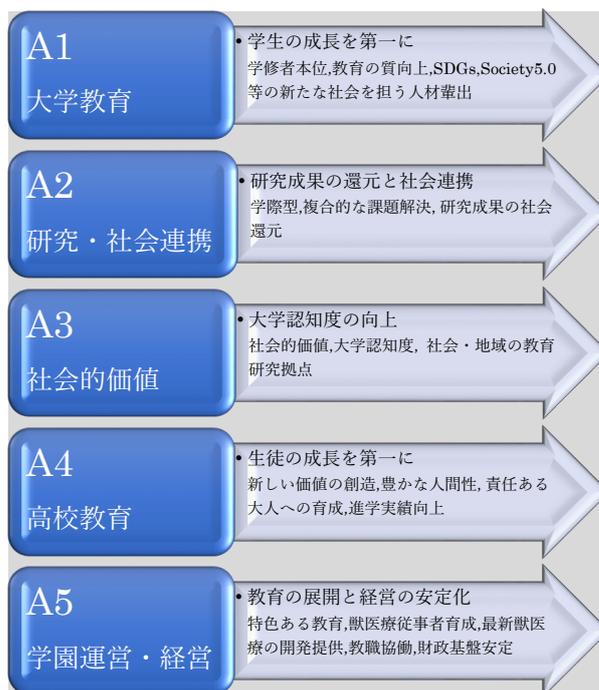
Vision

時代を切り拓くフロントランナーの育成 ・ 時代に即した「実学の麻布」の達成

Vision達成に向けた5つの方針



Vision 達成のための 5 つの方針 (5A)



令和3年度～令和7年度のスケジュール



～「実学の麻布」としての5つの方針～ (5A-2025)

建学の精神	学理の討究と誠実なる実践
ミッション (教育理念)	大 学：人と動物と環境の共生を探究する「地球共生系」の実現 高 校：夢を語り、学問を追究・実践し、誠実なる校風の下、平和社会に貢献する
ビジョン	時代を切り拓くフロンランナーの育成 実践の最前線で活躍できる人材を送り出す、時代に即した「実学の麻布」を達成する
ビジョン達成に向けた 5A	<p>A1 大学教育《学生の成長を第一に》～Academic Policy～</p> <p>(1) 学修者本位の教育への転換により、学生の成長を第一に考え、真摯に教育と向き合い、教育の質の向上と教育改革を進める。</p> <p>(2) 時代に求められる学問分野に視野を広げ、SDGs、Society5.0等の社会環境で実践できる新たな社会を担う人材を輩出する。</p> <p>A2 研究・社会連携《研究成果の還元と社会連携》～Advanced Research～</p> <p>(1) 地球共生系、One Healthの実現に向けた「実学の麻布」として、時代の先駆けとなる研究ならびに社会・地域と連携した研究を推進する。</p> <p>(2) 学際型(教員間の連携、学部横断型)の取組、産業界との共同研究等により、複合的な課題を解決できる研究を推進するとともに、研究成果を学修者・社会・地域へ還元する。</p> <p>A3 社会的価値《大学認知度の向上》～Abundant Value～</p> <p>(1) 教育、研究、社会貢献活動の取組を適切に発信し、学園の社会的価値及び大学認知度を向上させて、持続可能な社会の実現に向けて、社会や地域における教育や研究の拠点となる。</p> <p>A4 高校教育《生徒の成長を第一に》～Affiliated High School～</p> <p>(1) 生徒の成長を第一に考えた多彩な教育プログラムを構築し、ICTを活用した主体的・協同的な授業の実践により、新しい価値を創造できる人材を育成する。</p> <p>(2) 文武両道を基軸に、人権を尊重する豊かな人間性を育み、責任ある大人へと成長させる学校として社会に貢献する。</p> <p>(3) 新しい社会を見据えた実践的なキャリア教育を推進し、生徒の進路意識の醸成及び高大接続改革を踏まえて進学実績を向上させる。</p> <p>(4) インターネットを効果的に活用した広報活動を展開し、定員充足を基本とした入学数を確保する。</p> <p>A5 学園運営・経営《教育の展開と経営の安定化》～Activation of organization～</p> <p>(1) 特色ある教育を推進し、持続的に発展する学園の財政基盤の礎を構築する。</p> <p>(2) 附属動物病院においては、教育病院として学修者の育成と最新の獣医療の開発・提供に励み、社会・地域への貢献と学園運営に寄与する動物病院経営を推進する。</p> <p>(3) 教職員の人材育成を推進し教職協働を深化させ、教職員の情熱と努力により、学園運営の活性化を推進する。</p>